

①オーシャンフロント・リゾート形成の視点から見た現状認識

北谷町、宜野湾市、浦添市にまたがる西海岸地域について、概括的な現状分析は下記の通りとなる。

- ・宜野湾市西海岸地域の南側半分は上位計画に位置付けられたコンベンションリゾートゾーンとして展開されている一方、当初、産業育成ゾーンとして想定されていたエリアにおいては、工場・倉庫などオーシャンフロント・リゾートにはなじまない施設が立地し、利用見通しの立たない状態の仮設避難港が存在している。
- ・北谷町西海岸地域は南端の一部区間を除いては、観光リゾートゾーンとしての土地利用が展開されているといえる。
- ・浦添市西海岸地域は工業・業務・流通などの利用が中心となっている。西海岸埋立てに関する計画は、現在、浦添市において検討中である。

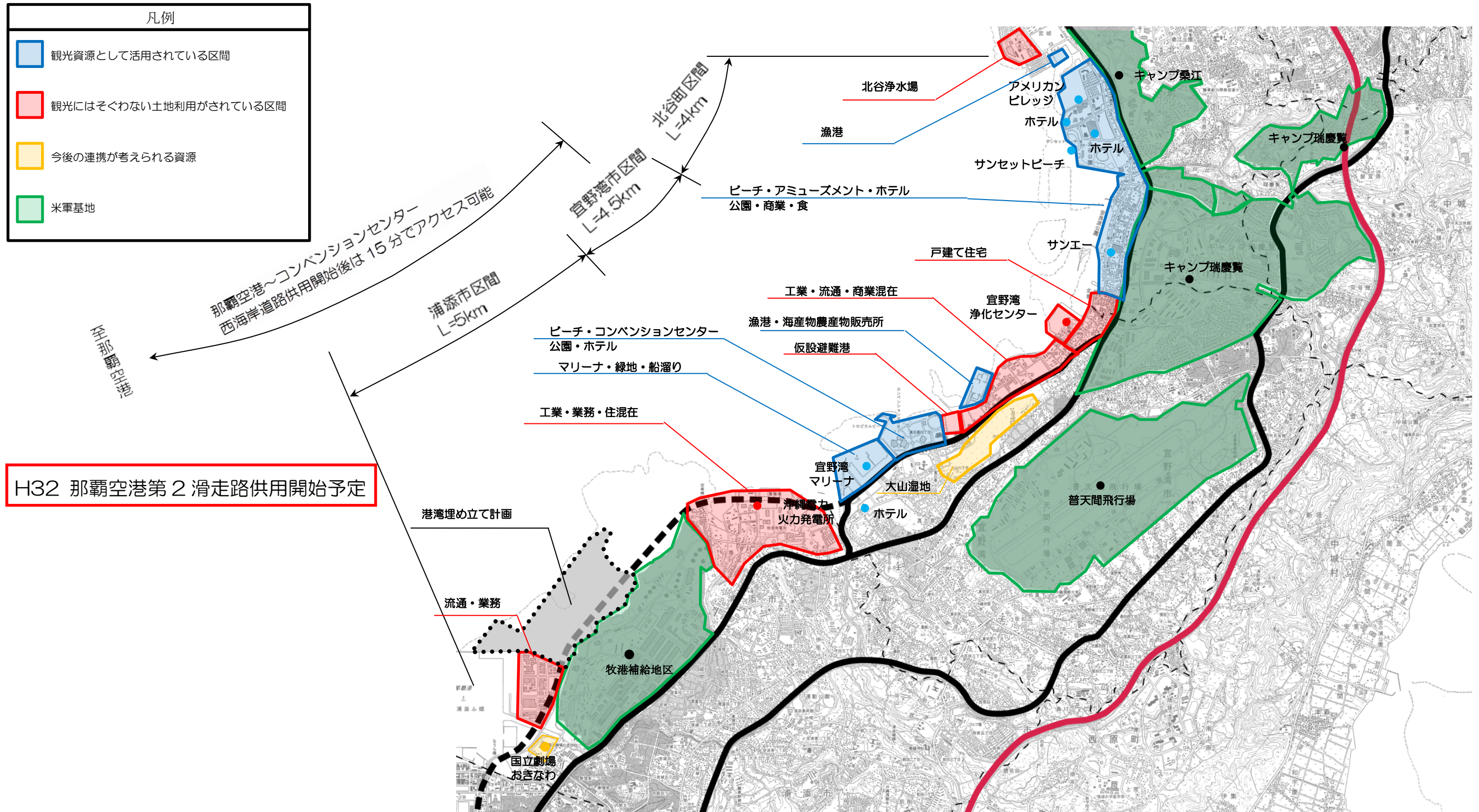


図 1.17 オーシャンフロント・リゾート形成の視点から見た現状認識

②土地利用の現況(浦添市～宜野湾市)



図 1.18 土地利用の現況(浦添市～宜野湾市)

③土地利用の現況(宜野湾市～北谷町)

<p>仮設避難港（宜野湾市）</p>  <p>1972年の埋め立て事業において埋め立て工事用の仮設港として建設された。現在は遊休状態である。</p>	<p>宜野湾漁港（宜野湾市）</p>  <p>漁港と連携した海産物・農産物販売所がある。</p>	<p>浜川漁港（北谷町）</p>  <p>漁港と連携した飲食施設がある。</p>	<p>北谷浄水場（北谷町）</p>  <p>海に面して北谷浄水場がある。</p>
---	---	---	---



<p>工業・流通・商業混在（宜野湾市）</p>  <p>この地区周辺には大型商業施設や工場、公共施設といった様々な用途が混在している地域である。</p>	<p>宜野湾浄化センター（宜野湾市）</p>  <p>宜野湾市と北谷町の西海岸地域を分断する形で宜野湾浄化センター施設が立地している。</p>	<p>住宅地域（宜野湾市）</p>  <p>過密な、住宅主体の土地利用がなされている。</p>	<p>ビーチ・アミューズメント・ホテル・公園・商業・食事（北谷町）</p>  <p>北谷町西海岸地区はビーチやアミューズメント施設、大型商業施設といったリゾート系の様々な用途の建設物が立地している。</p>
---	---	--	--

図 1.19 土地利用の現況(宜野湾市～北谷町)

④道路交通の現況(宜野湾市～北谷町)



宜野湾～北谷海岸再整備基本構想(案)策定業務(2004(平成16)年2月 沖縄県土木建築部河川課)を更新

図1.20 道路交通の現況(宜野湾市～北谷町)

⑤海岸整備現況及び海岸線景観現況(宜野湾市)

■ 宜野湾市

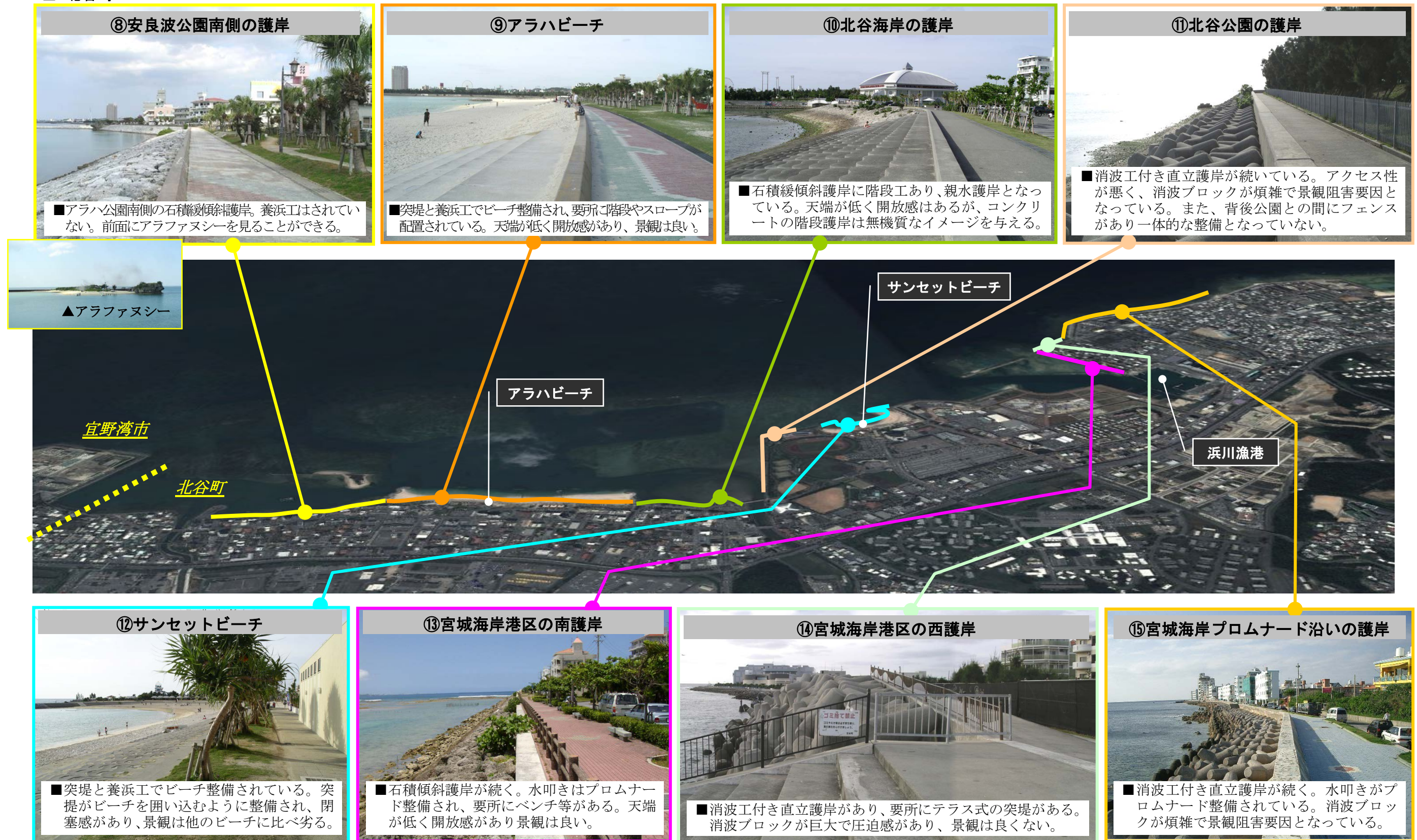


宜野湾～北谷海岸再整備基本構想(案)策定業務(2004(平成16)年2月 沖縄県土木建築部河川課)を更新

図1.21 海岸整備現況及び海岸線景観現況(宜野湾市)

⑥海岸整備現況及び海岸線景観現況

■ 北谷町



宜野湾～北谷海岸再整備基本構想(案)策定業務 (2004(平成16)年2月 沖縄県土木建築部河川課) を更新

図 1.22 海岸整備現況及び海岸線景観現況(北谷町)